

いちめんのなのはな

令和2年6月10日(水)
こうちょう すず き まこと
校長 鈴木 誠



部活動再開

- 6月9日(火) -

子供たちの滢刺とした姿が運動場、体育館、プール、音楽室にあふれました。

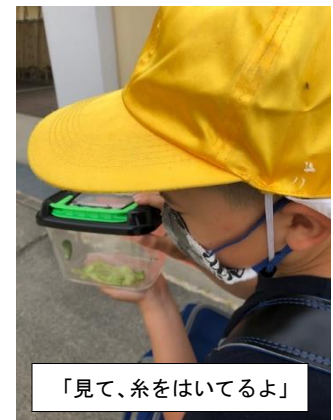
距離の取り方、活動後の手洗いなどの新しい様式を生み出しながら、励む姿が楽しみです。

そっともってきたよ

- 3年生・理科「こんちゅうをそだてよう」 -

両手で包み込んだ虫かごの中では、蝶の幼虫が糸をはきながら蛹（さなぎ）へと体を変えようとしているところでした。木曜日（6月4日）の朝のことでした。登校してきた3年生の男の子が「今、糸をはいているから、揺らさないように、両手で持ってきた。こうすると（ハンドルを持って歩くと）揺れちゃうもん。昨日の夜はここで糸はいて失敗して落ちちゃったし」と一息に話してくれました。その後も教室で順調に育ち、完全な蛹へと変身（変態）したそうです。

ところが、週末に羽化することが考えられたので金曜日に持ち帰ったのですが、かごの壁面から落ちてしまったそうです。「生きているかも分からない」と心配しましたが、担任の相談を受けた教務主任の稲垣先生の助言で再生に取り組み、観察を続けています。



「見て、糸をはいているよ」



1年生・アサガオの観察

アサガオを生活科で栽培している1年生の男の子が、月曜日（6月8日）に登校すると「見て見て、すっごく大きくなった。こっちはもっと高い」と中庭に案内してくれました。

どの子も、自分とのかかわりを深めながら命に寄り添い、自然の不思議さを体感しながら新鮮な驚きや喜びを味わい、科学する心や豊かな心を育ててほしいと願っています。

がっこうたんけん-1年生・生活科6月4日(木)-

校長室にいと廊下から「ここはなんていうお部屋かな」という声が聞こえてきました。校内を歩いて調べる1年生の子供たちでした。「先生たちがいるから『職員室』じゃない」という声も聞こえてきました。これから勉強したり生活したりしていく学校には様々な働く人や施設が関わっていることを知り、世界を広げ見方を深める子供たち。これからの学校生活への期待も高まっていることを願っています。



「ここはなんていうお部屋」

田植え体験

- 2年生生活科・5年生社会科 6月4日(木) -

2・5年生のペア学級で学区の福桶町に出かけ、田植え体験をしました。2年生は振り返りカードに「ふかくておどろいてしまいました」「はじめはいやだったけど、なれてきて楽しかったです。分からないときは5年生がおしえてくれました。またやりたいです」「見ていたらかんたんそうだったけど、やってみたらむずかしかったです」などと綴りました。5年生は「泥ですごく足が埋まっていてびっくりしました。歩くのも大変でした。ペアの2年の子も大変そうな顔をしていました」「僕は中腰で疲れるのに、二村さんたちは簡単そうにやっているのですごいと思いました」「今度は稲刈りです。楽しみです」などと記しました。

タニシやカエル、ザリガニを見つけて手に取る子供もおり、理科や生活科につながる体験もできているようでした。水田の提供や田起こしから代掻きなどに加えて、この時期まで苗の管理をするなど例年以上の御苦勞をお掛けした二村様、待機場所やトイレをお貸しくださった東海ハマテック様に、心より感謝いたします。



「こう持つとしっかり植わるよ」二村さん



50m走と6秒間走 -4年生・体育科-

臨時休業等にかかわる措置として、本年度のスポーツテストは実施しないことになっています。

しかし、自分の今を知ることは大切です。4年生は、50m走と6秒間走を計測することにしました。中には3年生のときより記録が下がってしまった子があったそうです。臨時休業で運動が不足しがちな子もいたことでしょうか。こうして自分を正しく知ることは、運動に向かい合っていく指針となることでしょうか。体育に限らず、学年によって様々な取り組みがされています。子供たちが今の自分を知り、自分を伸ばし続けることを願っています。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、体育主任を中心に体育科の授業について、道具を共用する運動や距離がとりづらい内容を年度の後半にするなど、教育課程を工夫しています。

サツマイモの苗植え - 1・2年生生活科 6月9日(火) -

先週の田植え体験では5年生に教えてもらったり助けてもらったりした2年生の子供たちが、この日はお兄さん・お姉さんとして、昨年経験したサツマイモの苗植えを1年生に教えました。

苗の植え方を教えるだけでなく、ペットボトルに水をくむために水場を往復する際も、水くみを手伝ったり声かけをして気遣ったりする姿も見られました。どの子も立派なお兄さん・お姉さんでした。また、1年生の子供たちの教えてもらう素直さも素敵でした。



6年生の活躍・教室掃除編

待ちに待った新年度が始まり2週目を迎えています。最高学年を迎えた6年生の意欲を、登下校時や教室での挨拶、職員室とその周辺を掃除する姿など、様々な場面で感じます。

1年生の教室掃除もその一つです。6年生のお兄さんが掃いた後を1年生が掃き、雑巾がけが続きました。6年生の真剣さが1年生の子供たちに伝わっていました。